

令和6年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市宮浦和駅東口駐車場
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市浦和区東高砂町11番1号</p> <p>②施設の設置目的 自動車ならびに自動二輪車利用者の利便性を図るため</p> <p>③施設の概要 自動車駐車場</p>
(3)指定管理者	株式会社パルコスペースシステムズ
(4)指定期間、管理経費	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②管理経費(直近3か年) 令和4年度222,030千円、令和5年度219,048千円、令和6年度220,064千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・自動車 令和5年度 793,548台/年 令和6年度 807,030台/年 ・自動二輪車 令和5年度 10,192台/年 令和6年度 10,000台/年 ◇業務実施状況 自動車駐車場の利用許可や利用料金の収入、回収及び還付に関する業務を行いました。</p> <p>②維持管理業務の状況 ・清掃業務 ・消防用設備点検業務 ・電気/衛生等の各種点検業務他</p> <p>③その他の業務 ・巡回業務 ・危機管理業務</p>
(6)収支状況	<p>①収入 ・利用料金収入 566,219千円 (前年度 618,231千円) (※R5年度は、売上計上方法変更に伴う調整金額含む)</p> <p>②支出(実績額) ・人件費 113,141千円 (前年度 109,889千円) ・施設管理、事業費 72,950千円 (前年度 72,066千円) ・事務費 33,973千円 (前年度 37,094千円)</p> <p>③納付金 ・収入 - 管理経費 346,155千円 (前年度 399,182千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>【アンケート実施期間: 令和6年6月15日および令和6年6月18日】 「当駐車場の場内の照明の明るさについて」という内容で実施。 133件の回答をいただき、約88.7%の方が「明るい・特に気にならない」と回答。 集計した内容はエレベーターホールに掲出し、利用者と共有を図りました。</p>
(8)その他	<p>令和6年8月20日 ・防火対象物点検報告特例認定 ・防災管理点検報告特例認定</p>

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
人員配置について	従来平日6ポスト・繁忙日8ポストでオペレーションを組んできましたが、より質を高めるため、配置時間を一部延長し、サービス向上に努めました。
スタッフの育成研修について	スキルアップを図るため、下記内容の研修を実施しました。 ◆上期:地震への備えについて ◆下期:個人情報・情報セキュリティについて 上期の内容については、地震想定訓練は年1回ペースで実施していますが、訓練に参加していないスタッフもいるため、当施設の取り組みを共有しました。
新紙幣対応について	令和6年7月に20年振りに新札が発行されました。予算外対応のため、経費の精査を行い、年度末ではありましたが13台中10台の更新を実施することができました。
漏水対応について	雪や大雨等で漏水が確認されましたが、巡回の強化を図り、車両汚損を未然に防止することができました。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

本指定管理業務の遂行にあたり、当社の基本理念である「あらゆる利用者に安全・安心・快適な駐車場空間」を提供すると共に「利用者第一主義」を基本としたサービスを提供するとの意識の下、当社のこれまで培った駐車場運営のノウハウを活かした運営をいたしました。

- ◆収支面…昨年に引き続き各商業施設の利用者も増えており、利用台数および売上は共に前年をクリアしました。
しかし物価高騰も継続しており、特に修繕においては厳しい状況ではありましたが、各社の協力のもと、予算内で対応することができました。
- ◆運営管理面…今年度は物損事故7件、落雷による停電が3件ありましたが、迅速な対応と利用者のフォローを心掛け、クレームもなく対応終了としております。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:都市局交通政策部自転車まちづくり推進課)

総合評価 (A) ※A~D

- ・利用者への公平公正な対応、利用者サービスの向上、利用促進については、大型商業施設の地下に位置する駐車場として日々多くの利用があるため、安全面や利用者満足度を満たす対応は容易なものではないが、その条件下で質の高い対応を行った。特に場内混雑時における導線の変更や誘導、利用状況に応じた地下4階の開放を行い、利用者にとって安全かつスムーズな運営に努めている。
- ・選定時の収入計画を上回る実績となったため、市の歳入へ貢献した。
- ・大型商業施設に入居する関係各所と密接に連携することで情報共有を図り、円滑な駐車場運営に努めた。
- ・市営施設が入居するビルの協議会や打ち合わせ等に積極的に参加し、現場管理者としての意見を提言することで市を補助した。
- ・選定時には想定されなかった新紙幣対応について、経費の精査を行うことで予算を捻出し、13台中10台の更新を実現した点で優れていた。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・引き続き、安心安全な施設の管理・運営に努められたい。